平成30年6月 / 発行:中野区

大和町まちづくり News 第10号

「防災まちづくり提案書」の作成開始

大和町まちづくりの会では、これまでの議論や大和町まちづくりVOICE等で取りまとめたアイデアを基に、防災まちづくりについての具体的な要望を「提案書」としてまとめ、今年度末に区に提出することを目指しています。

まちづくりの会活動実績と予定

【一昨年度まで】

「大和町まちづくり方針」 を中野区が策定



区の方針を基にまちの将来像を議論



大和町まちづくりVOICE をとりまとめ

【昨年度】

防災まちづくりの仕組 みの整理、事例の研究

まちづくりルール 無電柱化など



【今年度】

「防災まちづくりの 具体的要望」

などについて議論 (年5回程度開催予定)



以上の議論をまとめて

今年度末 防災まちづくり提案書 として区に提出予定

第25回「大和町まちづくりの会」概要

●日時:平成30年5月29日(火) 午後7時~8時半

●場所:大和区民活動センター 洋室2・3号室 ●議題:①今年度の活動予定と取り組み内容の確認

> ②防災まちづくり提案書について、2班に分かれて話し合いを実施 【話し合いの主な意見は裏面をご覧ください】





当日の様子

これまでの話し合いで出た主な意見(提案項目ごと)

提案項目	まちづくりの会の主な意見
まちづくりルール	・地震等で倒壊の危険があるブロック塀は一定の高さ規制が必要・住宅地のため、外壁や屋外看板に過度な色彩は一定の規制が必要・目隠しは必要だが、ブロック塀より生垣やフェンスなどがよい
公園整備	・地区内に小さい公園より大きな公園を整備してほしい・公園は緑が多い方がよい・道路拡幅の残地は、ポケットパークとして活用してほしい
地域拠点の形成	第四中学校跡地(四中跡地)は、多機能な福祉施設(保育園、学童等)や防災倉庫、まちづくりの事業で地域に住めなくなった方の移転先等に利用できるとよい四中跡地は、避難場所や緑地公園としての活用が望ましい大和区民活動センターは、より有効な建物に建て替えてほしい
建物不燃化	・空家解消の取り組みはどんどん進めてほしい・火災の危険が高い狭小の木造アパートの建て替えが進むとよい・住み替え先を用意すれば、建て替え促進につながると思う
道路整備	道路を拡幅してほしい一番の優先は八幡通りところどころでもいいので早く6m道路にしてほしい効果が高いところについては、無電柱化を進めてほしい

次回も引き続き意見交換を行います

建て替え、除却費補助(不燃化特区補助制度)のご案内

老朽建築物の建て替えなどを行う方へ補助金を交付します(平成33年3月末までの限定!)

建て替え費の補助

(解体除却費、仮住居費、建築設計費等)



⇒更に、新築した住宅に係る固定資産税・ 都市計画税が5年間、減免されます

解体除却費の補助

(除却後の土地管理費用も別途補助)



⇒更に、小規模住宅用地並みに固定資産税・ 都市計画税が最長5年間、軽減されます

- ※老朽建築物とは木造の場合、築 15 年以上経過したものです。
- ※各補助には要件があります。詳しくは以下の問い合わせ先まで。

問い合わせ先

中野区 地域まちづくり推進部 北西部まちづくり分野 北西部防災まちづくり担当電 話:03-3228-8727(直通)/FAX:03-3228-8943